

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

浜松医科大学 実施報告書



実施主体 浜松医科大学看護学科学生

実施内容 医大祭における啓発活動(2017.11.4-11.5)

①事前に取り組んだ内容

有志メンバーで医大祭に来場される住民の方々に向けて伝えたいことについて話し合い、書籍やインターネットなどを参考に学習しました。

さらに、浜松市の保健師さんから地域の児童虐待の現状や市の取り組みについてレクチャーを受けて理解を深め、掲示物を準備しました。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・児童虐待に関する情報の掲示、学生による説明
(幼児・学童向け、中高生向け、子育て世代向けの情報、浜松市の現状と取組み)
- ・マイ Baby (赤ちゃん人形) を使った赤ちゃん人形抱っこ体験
- ・児童虐待防止にむけたメッセージ募集
- ・児童虐待予防缶バッチづくり ・オレンジリボングッズの配布

③オレンジリボン運動を終えて…

・この活動を通し子育て世代だけでなく子育てを終えた人たち、これから子育てをする世代などあらゆる人たちが児童虐待について知り、考えることの大切さを学べました。また、来場者の方々が熱心に掲示物を見てくださったり、メッセージを書いてくださったことがとてもうれしかったです。今回の私たちの運動を通して命の大切さ、みんなで子どもや子育て中のお父さん、お母さんを温かく見守ることの大切さを感じていただけたのではないかと思います。一人でも虐待を受ける子どもが少なくなればと思います。

